

# 休園特別号

桑袋ビオトープ公園  
5月編

公園のみどころ紹介

## いろいろテントウムシ

春になると元気に活動するテントウムシがみられます。今回は、そんなテントウムシに注目してみましょう。

### テントウムシの食べものは？

よく見かけるナナホシテントウやナミテントウはアブラムシを食べています。アブラムシは植物の汁を吸う昆虫で、種類ごとに好む植物が異なります。様々な植物が生えるビオトープ公園では、年間を通してアブラムシの仲間を見ることができます。そのため、アブラムシを食べるテントウムシが暮らしやすくなっているのです。

### 姿が変わるテントウムシ

テントウムシは卵→幼虫→蛹→成虫と、姿を変えて成長する昆虫です。成虫は暖かい時期ならいつでも産卵し、冬になると冬眠します。また、幼虫も成虫も食べ物は同じなので、アブラムシがいるところを探せば、テントウムシの幼虫と成虫を両方見つけることができます。

### テントウムシを探そう！

ビオトープ公園では原っぱや林など、環境によって生えている植物が違うため、時期によってアブラムシの多い場所が変わります。アブラムシがたくさんいてテントウムシの多い場所を探せば、テントウムシの成虫だけでなく幼虫や蛹も見つけられるでしょう。ぜひ、園内で探してみてくださいね。

【解説員 石毛】



い もの すかん  
ビオトープ生き物図鑑

NO.48 ゴマダラチョウ



見つけやすい ← → 見つけにくい

大型のチョウで、黒い羽根に白い点々が特徴です。そよ風の丘やサンクチュアリで見られ、樹液を吸いに集まります。外来種のアカボシゴマダラにより減少の恐れがあります。

## にっこり ボランティア日記

2月8日（土）

### いしょく アサザの移植



今回は一年間の活動の振り返りを行いました。今年度は、アサザという水生植物の定着が大きな目標でした。昨年5月、アサザをうき島池に移植しましたが、そろそろ定着したかと思ったとき、大きな台風に見舞われてしまいました。それでも、1/3ほど残ったアサザは新芽を出し、株を大きくしていました。次年度はアサザが更に定着し、黄色いかわいい花が咲くことを願っています。

【6期生 菅原】

## 4コマ劇場



4